

神奈川県土木一般労働組合 加入事業者の皆様へ

マツダ車メンテナンスリース契約のご案内

期間：2025年10月1日～2026年3月31日まで

関東マツダからの組合員様向け特別あっせん価格をベースとした

メンテナンス付きリース契約

MAZDA SCRUM VAN

スクラムバンPA660ガソリン2WD(4AT)

□最大積載量：350Kg[4名乗車時:250Kg]

□乗車定員：2～4名

特別月額リース料

48か月リース

27,500円

(消費税込)

72か月リース

24,200円

(消費税込)



MAZDA SCRUM TRUCK

スクラムトラック KC 660 ガソリン 2WD(4AT)

□最大積載量：350Kg

□乗車定員：2名

特別月額リース料

48か月リース

26,180円

(消費税込)

72か月リース

22,770円

(消費税込)



MAZDA BONGO VAN

ボンゴバン STD 5VAN 2WD 5MT

□最大積載量：750Kg[5名乗車時:500Kg]

□乗車定員：2～5名

特別月額リース料

60か月リース

40,370円

(消費税込)

84か月リース

37,070円

(消費税込)



MAZDA BONGO VAN

ボンゴバン DX 5VAN 2WD 4EAT

□最大積載量：750Kg[5名乗車時:500Kg]

□乗車定員：2～5名

特別月額リース料

60か月リース

44,550円

(消費税込)

84か月リース

40,700円

(消費税込)



MAZDA TITAN LHR

タイタン LHR ヒラボデー DX 2WD(S-6AT)

□最大積載量：1,250Kg

□乗車定員：3名

特別月額リース料

60か月リース

68,970円

(消費税込)

84か月リース

61,270円

(消費税込)



その他、商業用車両につきましても
オートリースでの
ご提案が可能です。

詳しくは下記フリーダイヤルまで
お問い合わせください。

【リース内容】●上記見積については、月間走行距離1,000km・クローズドエンド方式にて料金計算しております。●リース料については、車両購入価格総額及び期間中の公租公課・メンテナンス費用から残存価格を差し引いて算定しております。●車両の仕入れは、(株)関東マツダとなります。その他販売会社からの仕入れにおいて掲載のリース料でのご提供は出来ません。●付属品は、マット・パイザーを含みます。●本チラシは2026年3月31日までの御発注を前提としており、掲載リース料については、2025年10月1日時点での税制基準にて算出しております。法令改正により、自動車税・重量税・自賠責保険料等の税額が変更となった場合、掲載料金についても併せて変更となります。●モデルチェンジなどで予告なしに価格が変更になる場合がございます。●ご契約には審査がございます。審査の結果、契約をお断りさせていただく場合がございます。●リース満了時は代替、再リース、返却、からお選びいただけます。●掲載車両は代表車種であり、上記以外の車種もお取り扱いしております。

※リース内容の詳細及びメリットにつきましては、裏面をご確認ください。

オートリースについての
お問い合わせ・お申し込みは

マツダオートリース株式会社
東京営業部

0120-00-5710

※お申込みについては各地区本部へ、関東マツダ発行の「マツダ車ご購入仮申込書」の提出が必要となります。

神奈川土建一般労働組合 組合員様向けオートリースのメリットについて

1、関東マツダからの組合員様向け特別あっせん価格をベースとして、リース契約を結ぶことが可能です。

2、メンテナンス付きリースで車両管理業務の削減や経費の平準化が図れます。

(1) 掲載のメンテナンスリースに含まれる内容

含まれている内容一覧	
車両代	○
付属品・架装品	○
登録費用	○
環境性能割	○
重量税	期間分
自賠責保険	期間分
自動車税	期間分
車検整備費用	○
法定点検	○
マツダセーフティ点検	○
一般整備および故障修理	○
各種消耗品の交換	○
オイル交換	○
タイヤ交換 (期間中必要本数)	○
バッテリー交換 (期間中必要個数)	○
代車サービス	× (含む事も可能)
ロードサービス	○
任意保険	× (含む事も可能)

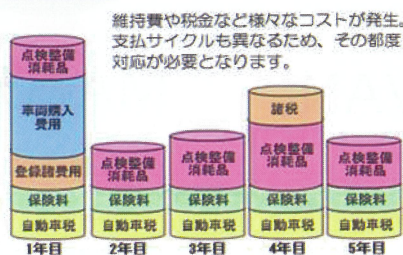
■すべてお任せ！メンテナンスリース

車両代金や税金のほかに、自動車の維持管理に関するメンテナンスサービス（車検・点検整備・オイル交換・タイヤ交換・バッテリー交換・事故を除く故障修理・代車提供等）をセットにしています。リース期間中に発生するメンテナンスに関わる費用の発生が無くなり、その支払業務や、車検、点検、オイル交換といった車両管理業務の削減が図れます。また、メンテナンス工場は正規ディーラーである関東マツダを指定出来るため、安心です。

■車両経費の平準化が図れます

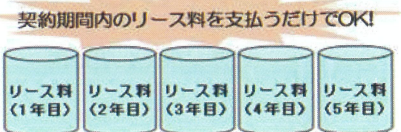
メンテナンス費用を含め、支払いがリース料に一本化されるため、月々の車両に関わる経費が平準化され、予算管理も楽になります。

購入の場合



メンテナンスリースの場合

頭金不要。車両代金、税金や車検費用だけでなく、ロードサービスやメンテナンス費用、ましてすべてリースに含むことができます。



(2) そのほか、メンテナンスリースのメリット

- 突発的な高額修理（事故を除く）が発生しても、メンテナンスリースであれば、リース料以外の支払いが発生しない為『予算を気にして修理ができない』といった事態を回避出来ます。
- メンテナンスに関わる費用の処理において、『領収書を失くしてしまった』『申告が漏れてしまっていた』といったことが無く、車に関わる費用をきっちり処理することが出来ます。



3、購入と比べると、メンテナンスリースは便利ながたくさんあります。

購入(現金・クレジット)の場合
・購入資金が必要となり、車両運搬具として 資産計上が必要 。
・車両本体は 減価償却処理が必要 。
・各種税金、保険料、メンテナンス費用、リサイクル費等、 計上の細分化が必要 。
・車両に関わる費用の 予算だてが難しい 。 (過去の車検や点検費用、保険費用などを調査)
・車両管理者やドライバーにより、車検や点検、オイル交換などの 管理が必要 。
・車両購入やメンテナンス手配、任意保険の加入や自動車税の支払いなど、 いくつもの窓口と打ち合わせが必要 。
・故障修理において、 社内決裁、請求支払いの業務が発生 。

メンテナンスリースの場合
⇒ 購入資金の調達が必要で、 資産計上が必要 となります。 ※リース取引に関する会計・税務処理については監査法人・顧問税理士へ確認をお願いします。
⇒ リース料は 全額経費処理が可能 となります。
⇒ 車両に関わる費用は、 リース料に1本化 することができます。
⇒ 月額リース料×12ヶ月が年間の予算となり、 予算だてが楽 になります。
⇒ 点検の案内に沿って入庫をしていただきます。未入庫の場合は、工場より入庫促進の連絡を行い、 点検漏れを無くします 。
⇒ お車に関わるご相談窓口を、 リース会社1社とすることも可能 です。
⇒ リース契約に含まれる内容については、 個別の決裁や支払処理が不要 となります。

購入に比べて処理がシンプル！

予算・実績管理がしやすく、突飛な支出がない！

安全・安心な車両にいつでも乗れる！

個人のマイカーリース（乗用車）については別途お問い合わせください。

マイカーリースで乗用車をご成約頂きますと、関東マツダご成約御礼プレゼントの対象となります。

(ご成約御礼プレゼントについては、別途内容をご確認ください)